

製造業における改善ポイント

品質管理のポイント

1	検査基準は確立しているか、明文化されているか
2	検査結果を記録・保存し、改善のための資料としているか
3	不良の原因を分析し、製品や工程ごとの自社の弱点を把握しているか
4	クレーム・返品に対する処理は適切に行われているか
5	購入品・外注品の受け入れ検査は適切に行われているか
6	作業者の問題意識は高いか
7	QC活動は活発に行われているか
8	QC活動の進捗状況は順調か
9	QC手法の活用方法は間違っていないか
10	効果のあった改善活動を行った者に対する評価方法は適切か

作業管理のポイント

1	整理整頓は十分に行われているか
2	照明や冷暖房などの作業環境は適切か
3	常に稼働率を算出し、適正かどうか判断しているか
4	作業効率を高めるための機械設備導入は検討しているか
5	不要な機械設備はないか
6	不安定作業の改善を優先して行っているか
7	作業台の位置や高さ、治工具の配置は適切か
8	治工具の保管場所は決まっているか
9	ラインレイアウトは適切か
10	ラインにおける作業量・作業時間の配分は均一になっているか
11	治工具の集約はできているか
12	作業者の交代時間は適切か
13	作業の標準化はできているか、明文化されているか
14	標準作業は誰にでも無理なく実施できるものか
15	作業内容・結果を継続的に記録し、評価や改善のための資料としているか
16	無駄な工程の排除、工程の統合などの工程改善は行われているか
17	監督者の指導は十分に行われているか
18	監督者は管理業務を十分に行っているか
19	標準時間は算出されているか、作業者に浸透しているか
20	標準時間は明文化され、生産計画の資料として利用されているか
21	標準作業・標準時間は定期的にチェックし、適正なものへと改善しているか

生産計画・納期管理のポイント

1	計画は長期→中期→短期の順で策定されているか
2	生産計画と販売計画との調整は十分に行われているか
3	生産計画は設計・購買・外注などの諸生産計画をふまえた上で策定されているか
4	生産実績を継続的に記録し、以降の計画の資料としているか
5	生産計画は工程ごとに細分化されているか
6	各工程の責任者による生産計画の認識は十分か
7	生産計画は遅れることなく策定されているか
8	緊急生産・スポット生産には柔軟な対応ができるか
9	日々の生産が均一になるように計画されているか
10	過去の計画変更の原因を記録し、以後の計画の資料としているか
11	納期の遵守率は記録しているか
12	作業指図書や作業命令は統一されているか
13	指図書や仕様書などはわかりやすく作られているか
14	生産計画に対する人や設備などの配分は適正に行われているか
15	受注の決め方に無理はないか
16	営業担当者は生産計画や受注残を考慮したうえでの適正納期を把握しているか
17	納期遅延の原因を分析し、以後の計画の資料としているか
18	納期遅延時の対策は十分か
19	生産計画と進捗は一目で対比できるようになっているか
20	常に生産時間の短縮を図っているか
21	納期意識は従業員全員に浸透しているか
22	機械設備や治工具の故障・不具合対策は十分か
23	(人や機械設備の)生産能力の過不足に対する調整方法は策定されているか